

第9回 指導医、研修医との 「交流会」を開催して

卒後研修担当理事 片岡 晃 哉

平成16年度より始まった新卒後臨床研修制度も12年目を迎えました。

当初はプライマリーケアのできる医師を育てるという目標はあるものの、地域医療研修については特に細かいルールがあるわけでもなく、私たち北区医師会では病診連携の一つとして積極的に関わっていきこうというところから始めました。今も、基本的なスタンスとしては変わりなく柔軟に対応しながら続けています。

指導医、研修医との「交流会」も新研修制度が始まった当初、府医で交歓会が開催されたことを参考に、平成19年度に第1回「交歓会」を開催し、有意義であったため以降毎年開催しています。

今回は、平成27年10月17日(土) ホテルグランヴィア大阪で学術講演会にひきつづき、北区内の臨床研修指定病院(北野病

院、済生会中津病院、住友病院)の指導医と研修医、北区内の地域医療研修に参加している診療所の指導医が集まり開催されました。

当日の出席者(医師 敬称略)

北区医師会長 …… 波多野泉(ハタノクリニック)

研 修 医 …… 伊藤由作、黒田彩子、大岩香梨、白

石祐介、武呂幸治(以上、北野病院)

池村彩華、栗本浩行、向山知佑、橘

祐希(以上、済生会中津病院)

長谷川優妃、高田洋子、福井康裕、

藤田望、松永由紀、河崎顕治、下原

悠一、中村孝彦、東佑香、渡邊亮太

(以上、住友病院)

病院指導医 …… 東千尋(済生会中津病院)、猪子森

明(北野病院)、木内俊一郎(北野

病院)、安井良則(済生会中津病院)、

山本浩司(住友病院)

診療所指導医 … 本出肇（本出診療所）、大原裕彦（大原クリニック）、古林光一（古林医院）、片岡晃哉（兵田クリニック）

片岡の司会のもと立食形式で始まり、まず各病院の研修医にそれぞれの経験についてスライドを使い発表していただきました。

北野病院からは、北区内の診療所での実際の診療経験をスライドを使って上手に楽しい経験談を聞かせてもらいました。

済生会中津病院からは、福島の済生会病院での研修の経験を聞くことができました。同じ済生会病院でも、こじんまりして地域の中核病院でありながら訪問診療もありプライマリーケアのよい経験ができるなあと感じられました。

住友病院からは、今年も南三陸の病院に行かれた研修医からの報告がありました。新病院ができる予定で少しずつ変わりつつある姿を見ることができましたが、まだまだ復興といえる状況にないこともわかりました。これも素晴らしい経験だったと思います。宿舎がワンルームの仮設住宅のような部屋で寒そうでした。ご苦労様でした。

それにしても、皆さんは話がとても上手で歯切れよくとても楽しく聞くことができました。私たちが研修医の頃はもっとオ

ドオドしたり、ガチガチになって言葉に詰まったりする事があったように思います。また、今の研修医の皆さんはとてもおしやれでいつも驚かされます。びっくりポンです。研修医の発表後、病院の指導医からコメントがあり、その後研修医の自己紹介、診療所の指導医からのコメントで丁度予定の時間となり中締めとなりました。来年以降もできる限り「交流会」を続けていきたいと願っております。次年度はもう少し研修医が多くしゃべれる時間を作りたいと思います。診療所の先生方もできる限り参加していただけたらと願います。

話は変わりますが、大阪府医師会では毎年一回「指導医のための教育ワークショップ」を一泊二日で開催しています。北区医師会ではこのワークショップへの参加料金の補助をしております、3年前には7名が参加しています。是非こちらへの参加も考えていただきたくお願いいたします。

また、研修医の研修にも今まで以上の北区医師会員の参加をお願いいたします。

最後に、今回「交流会」を開催するにあたり（株）第一三共大阪支店の皆様には多大なご協力を賜りこの場を借りて感謝いたします。



